

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載
 【部門区分】第6部門第2区分
 【発行日】平成23年10月13日(2011.10.13)

【公表番号】特表2010-506212(P2010-506212A)
 【公表日】平成22年2月25日(2010.2.25)
 【年通号数】公開・登録公報2010-008
 【出願番号】特願2009-531502(P2009-531502)
 【国際特許分類】

G 0 2 B 5/32 (2006.01)

B 4 2 D 15/10 (2006.01)

【F I】

G 0 2 B 5/32

B 4 2 D 15/10 5 0 1 G

B 4 2 D 15/10 5 0 1 P

B 4 2 D 15/10 5 0 1 L

【手続補正書】

【提出日】平成22年8月18日(2010.8.18)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

物品の機能によって定まる形状を有する成形品であって、

当該成形品が、少なくとも部分的にホログラム記録媒体から形成されているか或いはホログラム記録媒体で少なくとも部分的にコーティングされており、

(a) 体積ホログラムが上記ホログラム記録媒体に形成されているとともに、

(b) 体積ホログラムが、有効な問合せビームで問い合わせたときに肉眼で直接判読できるイメージを表示する、成形品。

【請求項2】

前記ホログラムを表示する角度許容差が0.5度以上である、請求項1記載の成形品。

【請求項3】

前記イメージが、有効な問合せビームの非存在下では視認することができない、請求項1又は請求項2記載の成形品。

【請求項4】

前記イメージが位相変調暗号化イメージである、請求項3記載の成形品。

【請求項5】

非暗号化イメージをさらに含む、請求項4記載の成形品。

【請求項6】

前記体積ホログラムで表示されるイメージが、英数字識別子のイメージを含む、請求項1乃至請求項5のいずれか1項記載の成形品。

【請求項7】

当該成形品が、少なくとも部分的にホログラム記録媒体から形成されている、請求項1乃至請求項6のいずれか1項記載の成形品。

【請求項8】

当該成形品が、ホログラム記録媒体で少なくとも部分的にコーティングされている、請求項1乃至請求項7のいずれか1項記載の成形品。

【請求項 9】

体積ホログラムが組み込まれた成形品の製造方法であって、当該方法が、

- (a) ホログラム記録媒体から成形品を成形する段階と、
- (b) 成形品に体積ホログラムを書き込む段階と

を含んでおり、体積ホログラムが、有効な問合せビームで問い合わせたときに肉眼で直接判読できるイメージを表示する、方法。

【請求項 10】

体積ホログラムが組み込まれた成形品の製造方法であって、当該方法が、

- (a) 熱可塑性材料から成形品を成形する段階と、
- (b) 成形品をホログラム記録媒体でコーティングする段階と、
- (c) ホログラム記録媒体のコーティングに体積ホログラムを書き込む段階と

を含んでおり、体積ホログラムが、有効な問合せビームで問い合わせたときに肉眼で直接判読できるイメージを表示する、方法。

【請求項 11】

前記体積ホログラムが英数字識別子のイメージを含む、請求項 9 又は請求項 10 記載の方法。

【請求項 12】

前記英数字識別子のイメージが、有効な問合せビームの非存在下では視認することができない、請求項 11 記載の方法。

【請求項 13】

前記英数字識別子のイメージが位相変調暗号化イメージである、請求項 12 記載の方法。